



ACアダプター/チャージャー

AC-VQ900AM 取扱説明書

【警告】 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

© 2006 Sony Corporation Printed in Japan

InfoLITHIUM M SERIES

SQ
Super Quick

2686605040

! 注意

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

水滴のかかる場所など湿気の多い場所やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手でバッテリー、ACアダプター/チャージャーをさわらない

感電の原因となることがあります。

使用しないときは、電源コードをはずす

使用しないときは電源コードはコンセントから抜き、バッテリーをはずして保管してください。火災の原因となることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コードや接続コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

通電中のACアダプター/チャージャー、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

本機やバッテリーの温度が上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

ACアダプター/チャージャーを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く



指示



指示



禁止



禁止

故障かな?と思ったら

もう一度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口にご相談ください。

デジタル一眼レフカメラなどが動作しない

・電源プラグがコンセントからはずれている。
→コンセントに差し込む。・接続コードを正しく接続していない。
→正しくつなぐ。・モード切替スイッチが「充電」になっている。
→「充電」にする。

バッテリーの充電が行われない

・モード切替スイッチが「ビデオ/カメラ」になっている。
→「充電」にする。

バッテリーの残量が充分あるのに電源がすぐ切れる、または残量表示時間とそれが生じる

・もう一度満充電する。
→残量が正しく表示されます。

・デジタル一眼レフカメラの場合、使用可能時間は撮影方法により大きく異なることがあります。詳しくは、「使用可能時間表示について」をお読みください。

表示切替えが行われない

→「使用可能時間表示について」をお読みください。

急速充電、スーパークイック(SQ)チャージを行えない

・「インフォリチウム」バッテリー以外のバッテリーは、急速充電およびスーパークイック(SQ)チャージできません。

・10℃~30℃の推奨充電温度範囲外で充電すると、下記のような表示が出る場合があります。この場合、充電は行われますが、バッテリー保護のため急速充電およびスーパークイック(SQ)チャージは行われません。



充電ランプが点滅し、表示窓に「充電異常」と表示される

→下記の手順に従って確認してください。

充電中のバッテリーを取りはずし、もう一度、同じバッテリーを取り付ける。

再び点滅した場合
別のバッテリーを取り付ける。再び点滅した場合
ACアダプター/チャージャーに異常があると思われます。点灯後、再び点滅しなかった場合
充電時間が過ぎて充電ランプが消えいれば、異常はありません。点灯後、再び点滅しなかった場合
充電時間が過ぎて充電ランプが消えいれば、異常があります。

異常があると思われる商品について、ソニーの相談窓口にご相談ください。

主な仕様

ACアダプター/チャージャー (AC-VQ900AM)

定格入力 AC100V-240V 50/60Hz 33W

定格出力 DC7.6V 3.0A (CAMERA)

DC8.4V 2.9A (BATT)

動作温度 0°C~40°C

保存温度 -20°C~+60°C

外形寸法 約123×48×135mm (幅/高さ/奥行き)

質量 約490g

同梱物

ACアダプター/チャージャー (AC-VQ900AM本体) (1)

電源コード (1)

印刷物一式

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

α、InfoLITHIUM (インフォリチウム) はソニー株式会社の商標です。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずはチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

ソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて交換させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

記録内容の補償はできません

万一、本機の不具合により記録や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法などは、ホームページをご活用ください。

<http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020

携帯電話・PHS一部のIP電話 0466-31-2511

受付時間 月~金：9:00~18:00

土・日・祝日：9:00~17:00

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330

携帯電話・PHS一部のIP電話 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

受付時間 月~金：9:00~20:00

土・日・祝日：9:00~17:00

FAX(共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

左記番号へ接続後、

最初のガイダンスが

流れている間に

「402」+「#」

を押してください。

直接、担当窓口へ

おつなぎします。

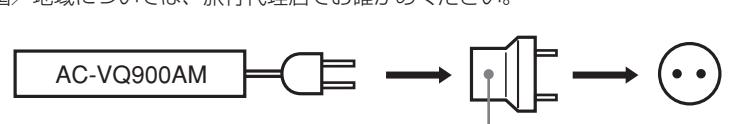
海外へお持ちになる方へ

本機は、AC100V~240V、50/60Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよび家庭の商用電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。

変換プラグアダプターがなくても使える主な国/地域

- 日本 ブエルトリコ パナマ
- アメリカ ベネズエラ リベリア など
- カナダ ホンジュラス
- ジャマイカ メキシコ

そのほかの国/地域については、旅行代理店でお確かめください。



本機を海外旅行用の電子式変圧器(トラベルコンバーター)に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

【警告】 下記の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

ハンマーなどでたたいたり、踏みつけたり、落下させるなどの衝撃や力を与えない

分解や改造をしない

火災や感電の原因となることがあります。

内部の点検や修理はソニーの相談窓口にご相談ください。

指定以外のバッテリー(電池)、ACアダプター/チャージャーを使わない

火災やけがの原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、ソニーの相談窓口にご相談ください。

水・海水・牛乳・清涼飲料水・石鹼水などの液体でACアダプター/チャージャーやバッテリーをぬらさない

感電の原因となります。

電源プラグ部は根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、発火、感電の原因となり、やけどやけがをする恐れがあります。

水のある場所に置かない

ACアダプター/チャージャーやバッテリーに水が入ったり、ぬれたり、風呂場で使ったりすると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・電源コードは加工したり、傷つけたりしない。

・重いものをのせたり引張ったりしない。

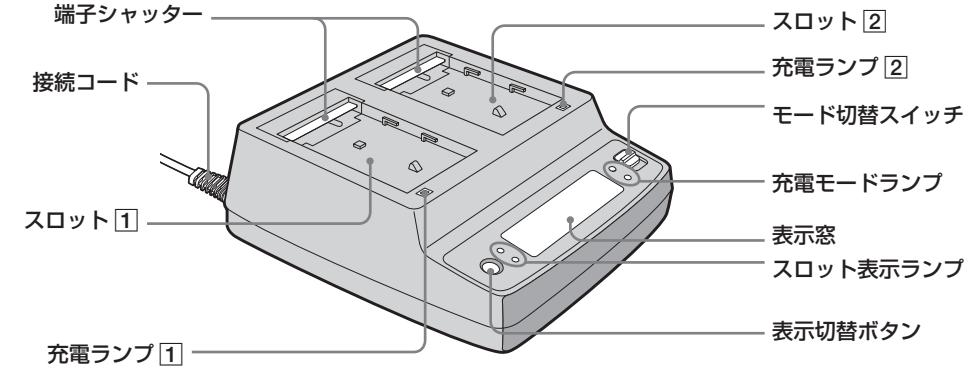
・器具に近づけない。加熱しない。

・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

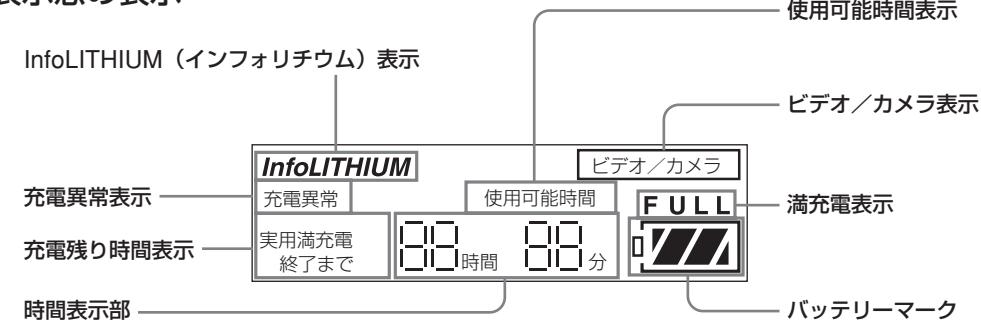
万一、コードが傷んだら、使用を中止し、ソニーの相談窓口へご相談ください。

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。

各部のなまえ



表示窓の表示



AC-VQ900AMは次のように使えます

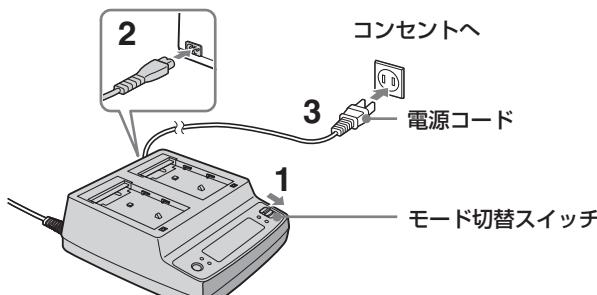
付属の電源コードをご家庭のコンセントにつなぎ、ACアダプターまたは、充電器として使えます。

- ソニー製機器（デジタル一眼レフカメラなど）を動作させる。
- ソニー製リチャージャブルバッテリーパック（Mシリーズ）の充電器として使う。
- バッテリーパックが、「インフォリチウム」バッテリーの場合は、以下の機能が働きます。
 - 急速充電ができます。
 - （通常充電（カメラ本体同梱の充電器など）より早く充電することができます。）
 - 充電終了時間および使用可能時間など、おおよその時間表示ができます。
 - SQマークのある「インフォリチウム」バッテリーとの組み合わせでは、通常充電や急速充電より早く充電できます。
 - 「インフォリチウム」、スーパークリック（SQ）チャージについては、「InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーおよびスーパークリック（SQ）チャージについて」をお読みください。

- 本機は、リチウムイオンタイプのバッテリー用です。ニカドタイプ、ニッケル水素タイプのバッテリーの充電には使えません。
- 本体機器（デジタル一眼レフカメラなど）によっては使えないものもあります。お使いになる前に、お手持ちの機器をお確かめください。

ACアダプターとして使う

ご使用の機器（デジタル一眼レフカメラなど）の取扱説明書もあわせてご覧ください。



1 モード切替スイッチを「ビデオ/カメラ」にする。

2 電源コードを本機につなぐ。

3 コンセントにつなぐ。

4 接続コードをデジタル一眼レフカメラへつなぐ。

接続コードの取り付け方向については、デジタル一眼レフカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

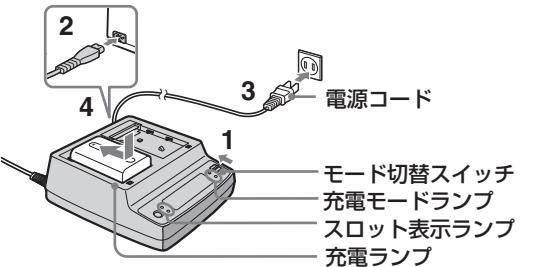


ご注意

- デジタル一眼レフカメラなどを使用中に、モード切替スイッチを「充電」にすると、デジタル一眼レフカメラなどへの電源の供給は中断されます。
- 「ビデオ/カメラ」のモードでは、本機にバッテリーを取り付けても充電することはできません。
- デジタル一眼レフカメラなどの映像が乱れるときは、本機をお使いの機器から離してください。
- 接続コードは、対応していない機器もあります。お使いの機器をお確かめください。
- イラストは、デジタル一眼レフカメラ DSLR-A100 の接続例です。

バッテリーを充電する

ご使用の機器（デジタル一眼レフカメラなど）の取扱説明書もあわせてご覧ください。



1 モード切替スイッチを「充電」にする。

2 電源コードを本機につなぐ。

3 コンセントにつなぐ。

「ピーッ」という音がして、表示窓に表示ができます。

4 バッテリーを取り付ける。

「バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた」を参照して取り付けてください。充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。急速充電中は、急速モードランプが点灯します。充電モードランプは、実用充電が終了すると消灯しますが、満充電終了まで充電を継続します。

5 充電終了後、バッテリーを取りはずす。

充電の終了には、実用充電と満充電があります。

実用充電	充電されるとバッテリーマークが右図の表示になります。急速モードランプは実用充電が終了すると消灯します。	
満充電	実用充電終了後、さらにバッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、若干長く使えるようになります。	

「バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた」を参照して、取りはずしてください。

2個のバッテリーを同時に取り付ける

本機は同時に2個のバッテリーを取り付けることができます。どちらか1個でも充電できます。同時に取り付けた場合、スロット①に取り付けたバッテリーから充電されます。また、同時に取り付けない場合は、スロット①、②に関わらず、先に取り付けたバッテリーから充電されます。

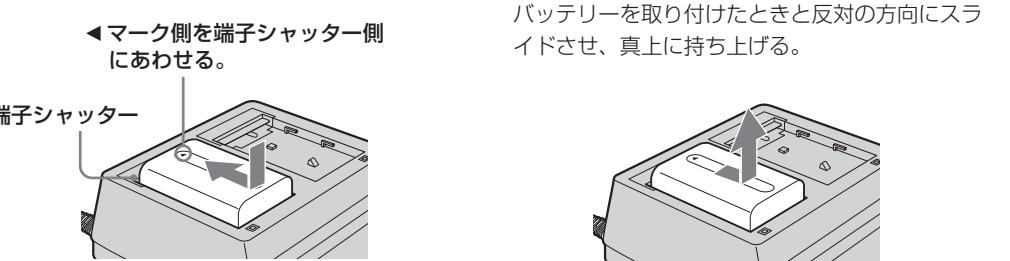
ご注意

2個のバッテリーを取り付けることができますが、同時に充電することはできません。

バッテリーの取り付けかたと、取りはずしかた

- 本機の上にバッテリーを置く。
- 矢印の方向にバッテリーをスライドさせる。

端子シャッターが完全に隠れるまでスライドしてください。



ご注意

- バッテリーをつかんで、本機を持ち上げないでください。
- 端子シャッターには衝撃を与えないでください。バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。
- バッテリーを取り付けるときや、取りはずすときに指をはさまないようご注意ください。

主なバッテリーの充電時間

急速充電

	NP-FM500H
実用充電時間	約70分
満充電時間	約130分

* NP-FM500Hは、スーパークリック（SQ）チャージ対応ではありません。

- 本機を使用し、使いたったバッテリーを25°Cの室温で充電したときの時間です。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき

バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によって使いになれる時間が異なります。

ご注意

- 充電中にモード切替スイッチを「ビデオ/カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。
- 「インフォリチウム」バッテリー以外のバッテリーは、急速充電できません。

充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に「充電異常」と表示されます。

詳しくは「故障かな？と思ったら」をお読みください。

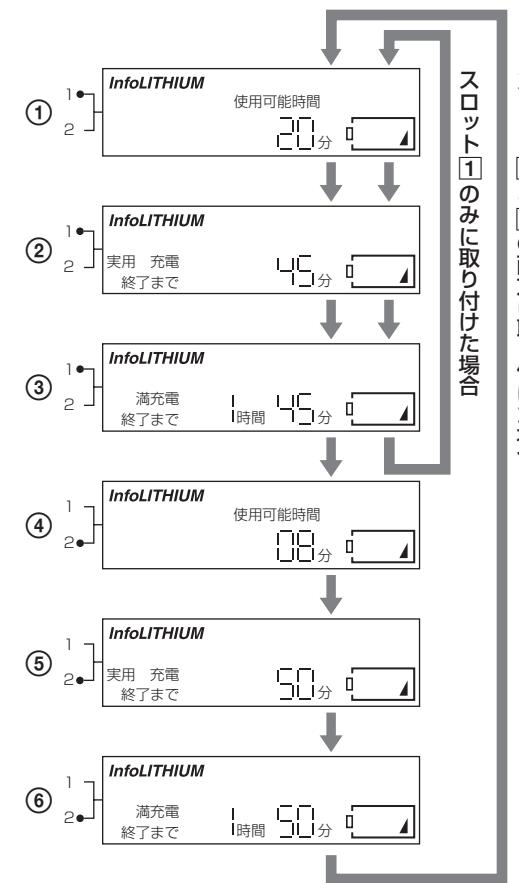
充電の状況を確認する

本機は、「表示窓」に充電中の実用充電終了時間までの目安の時間と、満充電終了までの目安の時間を表示します。表示内容は、「表示切替ボタン」を押すごとに、切り替えることができます。

充電中に表示切替ボタンを押す。

バッテリーを取り付けたあと、1分ほど経つと、表示切替ボタンを押すごとに、表示内容を切り替えることができます。スロット表示ランプの点灯は、表示しているバッテリー情報のスロットの番号を示しています。2個同時にバッテリーを取り付けた場合、充電が行われていないバッテリーの時間表示は約10秒後に充電中のバッテリーの時間表示に自動的にもどります。

表示切替ボタンを押すごとに表示が切り替わります。



ここではスロット①に最初にバッテリーを取り付け、次にスロット②にバッテリーを取り付けた場合を例に示します。スロット表示ランプはスロットの番号に対応しています。

- 始めに取り付けたバッテリーの使用可能時間を表示します。*
- 始めに取り付けたバッテリーの実用充電が終了するまでの時間です。
- 始めに取り付けたバッテリーの満充電が終了するまでの時間です。
- あとから取り付けたバッテリーの使用可能時間を表示します。*
- あとから取り付けたバッテリーの実用充電が終了するまでの時間です。
- あとから取り付けたバッテリーの満充電が終了するまでの時間です。
- ③⑤⑥は満充電終了後は表示されません。

* ①、④の使用可能時間は、それぞれのバッテリーについて充電する前に使っていた本体機器（ビデオカメラなど）に取り付けた場合の使用時間の目安です。デジタル一眼レフカメラの場合、使用可能時間は撮影方法により大きく異なります。バッテリーに充電されている量の目安としてお考えください。

詳しくは、「InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとスーパークリック（SQ）チャージについて」をお読みください。

ご注意

- 新しいバッテリーなど、本体機器に取り付けたことがないバッテリーの場合、使用可能時間は「——」と表示されます。デジタル一眼レフカメラなどに装着し、20秒ほど使用した後、再度充電してください。
- 表示時間は25°Cの室温で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。また、バッテリーの状態によっては、時間が表示されない場合がありますが、故障ではありません。
- 表示切替ボタンを押してから時間表示するまでしばらく時間がかかることがあります。
- 充電していない側のバッテリーは、時間表示までに時間がかかることがあります。
- 満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電終了まで1時間」の表示が出ることがあります。故障ではありません。
- 以下の場合は時間の表示にずれが生じることがあります。故障ではありません。
 - 実用充電終了から満充電終了までの間に、本機からバッテリーを取りはずした場合。（実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。）
 - 長時間使用していないバッテリーを充電する場合。（一度、満充電まで充電してください。）

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとスーパークリック（SQ）チャージについて

本機は、「インフォリチウム」バッテリー（Mシリーズ）に対応しています。「インフォリチウム」バッテリー対応機器（主にビデオカメラ）との組み合わせでお使いの場合、本機の使用可能時間表示機能が有効になります。さらに、SQマークのあるバッテリーでは、通常充電や急速充電より早く充電（スーパークリック（SQ）チャージ）できます。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとは

「インフォリチウム」バッテリーに対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能を持った新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。本機は「インフォリチウム」バッテリー（Mシリーズ）対応です。「インフォリチウム」バッテリーには① InfoLITHIUM ロゴが付いています。

スーパークリック（SQ）チャージとは

SQ および SQ マークのある「インフォリチウム」バッテリーとその対応機器との組み合わせにより実現する、急速充電機能および電源システムの総称です。従来の急速充電（または通常充電）と比べ、充電時間の大幅な短縮を実現します。

充電モードランプは充電時のモードにより、以下のように点灯します。

■スーパークリック（SQ）チャージ中		→ "SQモード" ランプが点灯	■急速充電中		→ "急速モード" ランプが点灯
--------------------	--	------------------	--------	--	------------------

充電モードランプは実用充電が終了すると消灯します。

使用可能時間表示について

- 本機は充電器として使用中、充電中のバッテリーをお手持ちのビデオカメラなどで使用した場合の使用可能時間の目安を表示します。「インフォリチウム」バッテリー（Mシリーズ）と、その対応機器（主にビデオカメラ）の組み合わせでお使いの場合に有効です。お手持ちのバッテリーに、① InfoLITHIUM M ロゴがついているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラなどの取扱説明書で「インフォリチウム」対応機器かどうかご確認ください。
- デジタル一眼レフカメラの場合は、充電する前にお使いだったデジタル一眼レフカメラの消費電力と同等の消費電力のビデオカメラに取り付けた場合の、使用可能時間の目安を表示します。新品のバッテリーで使用可能時間を表示するには、お使いのデジタル一眼レフカメラなどにバッテリーを取り付け、20秒程度使用してください。その後本機に取り付け、充電を開始すると使用可能時間が表示されます。
- 充電を開始してから約1分後に、表示窓に使用可能時間が表示されます。
- 複数の「インフォリチウム」対応のビデオカメラなどをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていた機器での使用時間を表示します。
- 使用可能時間は、ビデオカメラのビューファインダーを使って撮影した場合の時間の目安です。液晶画面を使うと、使用可能時間は短くなります。
- ご使用のビデオカメラ機種によっては、「使用可能時間」が表示されないことがあります。
- 5分未満は表示されません。
- 以下のときは表示時間が「——」になりますが、故障ではありません。
 - 使用可能時間が5分以下のとき
 - 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき（そのまま満充電完了まで充電を続けてください。）
 - 「インフォリチウム」バッテリーではないとき（使用可能時間表示などの機能はありません。）
 - 本体機器に取り付けたことがないバッテリーのとき（お使いのデジタル一眼レフカメラなどにバッテリーを取り付けて20秒ほどご使用後、再度充電してください。）